

Link

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

2016. 10

NO.217



CONTENTS

- **ザ・リーダー魂~Leader's Soul~**
佐賀県陶磁器工業協同組合
理事長 原田 元 氏..... 1
- 第58回中小企業団体九州大会盛会に開催!
九州大会・本県関係の被保険者表彰
中小企業団体全国大会のご案内 3~5
- 障害者の積極的な雇用拡大について
BCP策定支援に関する協定 6
- 中小企業組合主になろう 7
- 佐賀中通信 2016.10 8
- 佐賀県の最低賃金・業務改善助成金... 9
- 中央会新入職員ご紹介 10
- 景況NEWS
平成28年7~8月分 11
- これからの行事予定・編集雑記 15

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

1 支援事業

- 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
- 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
- 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
- 労働相談 労働問題全般についての支援
- 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導

2 金融の相談・あっせん

- 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
- 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
- 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談

3 教育・情報提供事業

- 講習会・研修会の開催
- 情報の提供
- 教育器材の貸出
- 情報連絡員の設置

4 調査・研究事業

- 各種実態調査
- 研究会等の開催
- 各種委員会・懇談会の開催

5 組合助成事業

- 中小企業連携組織等支援事業
- 組合等の情報化対策事業
- 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成

6 共済事業

- 中小企業倒産防止共済制度
- 特定退職金共済制度
- 総合保障共済制度
- 企業年金保険制度
- 所得補償制度
- 中小企業オーナーズプラン
- 中小企業PL保険制度
- 火災共済制度
- 自動車事故見舞金共済制度
- 個人情報漏えい賠償責任保険制度

7 青年部活動

- 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成

8 建議・表彰・親睦・その他

- 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
- 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

組合ホームページ探訪

「さが理容倶楽部」(佐賀県理容生活衛生同業組合)

アドレス: <http://saga-riyo.jp/>



佐賀県内の、厚生労働省が認定する標準営業約款を守る安全・安心の理容店が会員となり組織する佐賀県理容生活衛生同業組合のWEBサイト。サイトでは、最寄りの組合員店舗が検索できるほか、お勧めの最新ヘア情報等のミニコーナーも充実しています。

お近くの組合員店を行きつけのお店にすれば、ヘアスタイルに関する高度かつトータルな相談が気軽に出来るようになります。是非本サイトを活用してお近くの組合員の店にお出かけください。

ザ・リーダー魂 Leader's Soul

「有田焼創業400年事業を通じて 次の100年を生きぬく業界としていく」

佐賀県陶磁器工業協同組合 理事長 原田 元 氏
((有)宝泉窯代表)

一本日はよろしくお願ひします。佐賀県陶磁器工業協同組合は、主として陶磁器製造業の方を組合員とする組合ですよね。

原田 はい、当組合は、佐賀県内の陶磁器製造業者を中心とした、有田焼の製造に係る事業を営む者を組合員とする組合です。組合員数は現在96名ですが、往時と比べて減少傾向にあります。主たる事業としては、組合員が使う資材や燃料の共同購入、組合員の商品の共同販売事業や、組合員に対する手形割引、融資等の金融事業等、組合員の安定した経営を扶助する役割と、伝産品でもあります有田焼ブランドを向上するための市場への発信等です。この他、後でお話しますが組合会館には共同施設として組合員の為にショールームも設置しております。

一まさに、有田焼の窯元経営にあたって必要とされるような重要な事業を行う、業界の要の組合ですね。

原田 窯元は製造業ですから基本的にはモノづくりを主要事業とする企業です。組合員企業は、こと焼物づくりにかけてはこの産地の窯元にも負けない技術力と情熱を持っていると思いますが、企業経営という面からみると、どうしても手の行き届かない部分が出てきたりします。日々の資金繰り一つとってみてもそうですが、会社マネジメントとモノづくり職人との二足の草鞋を履いて事業を行っていくのは、窯元の経営者にとっては大きな負担となります。そうした手の行き届かない部分を少しでも手助け、アシストする組織として本組合は昭和24年に組織化されたと聞いております。

一今年是有田焼400周年に当たる年ですが、周年事業に係る業界の状況はいかがでしょう。

原田 有難いことに、2016年は有田焼創業400周年という非常に大きな節目にあたる記念すべき年ということで、県も町も数年前から非常に力を入れて有田焼を後押ししてくれています。まず県ですが、たとえば、世界的なライフスタイルトレンドの発信地である、フランス・パリで開催される「メゾン・エ・オブジェ」への出展を通じて有田焼の世界進出を図る「ARITA 400 project」、世界の一流シェフが料理の提供に使う器を開発する為に行うリサーチを行い、実際に共同開発に繋げる「プロユースプロジェクト」、かつて欧州を席巻した有田焼が、世界を魅了し虜にするデザインを再び取り戻す為、国外からデザイナーを招聘し、世界に通用する焼物デザインの確立を目指す「2016/project」、窯元自身が得意とする技術技法に特化したモノづくりをブランディングしていく「つたうプロジェクト」、全国の異素材での伝統工芸士と一緒に開発を行う「産地間コラボプロジェクト」、近年注目を集める佐賀の酒ですが、その酒を世に送り出す酒蔵とコラボして、酒器としての有田焼の新たなブランド構築を目指す「酒器プロジェクト」、等々、新たな市場開拓から人材の育成、有田焼の歴史の発掘、情報発信、クラウドファンディングの活用など資金調達まで、有田焼に関するあらゆる課題を網羅し、その解決によって次世代の有田焼業界を作っていく周年事業として17のプロジェクトを組んで実施しています。

一非常に多くのプロジェクトが進行しているのですね。しかも、そのどれもが明日の有田焼業界の発展に繋がると。



原田 当組合でも、組合員の7割くらいは今挙げたプロジェクトのどれかには関わって動いており、こうした県からの支援事業に積極的に参加し、関わる事で業界全体が活性化している事が肌感覚でも感じられます。また、有田町の方では10月22日に記念式典・レセプションを実施しますが、その他に、日本橋三越、阪急うめだを筆頭に国内の大手百貨店に巡回出展事業を行っているところです。この出展事業は既存で行われていたような催事、つまり単純なセール事業ではないのが特徴です。先日佐賀玉屋でも行われましたが、たとえば有田焼の作家を呼び、焼物づくりに関するいろいろな話をさせていただいたり、有田焼の歴史や魅力についての展示を中心に行うことで、有田焼そのものにもっと親しみと理解を持ってもらい、全国に新しく「有田焼のファン」を作っていこうと企画されているものです。県と町、さまざまな次元の支援事業を実施していただき、地元の実業者がそれに応えて新たな商品を生み出し、新たな販路を開拓し、自社製品の持つ新たな魅力や可能性に気が付くというプロセスを通して、有田焼の次の100年に向け、業界全体のレベルアップが図られる事が期待されます。

このほか、今回のプロジェクトは県と町が全面バックアップしてくださっていることもあって、副次的な効果として地域の金融機関が資金繰り面で非常に前向きに協力してくれている事も我々事業者にとっては非常にありがたいところですね(笑)。

一理事長自身も先程の「2016/project」に関わられていますね。

原田 プロジェクトの発端は、百田陶園さんが4年前に発表した「1616/arita japan」というブランドで、そこに県の支援が加わり、オランダ大使館との協力の下、有田の10の窯元と6つの商社が、国内外の16組のデザイナーがデザインしたものを商品化、コラボ商品として実現し世に送り出す、というプロジェクトです。この、窯元の一社として私の「宝泉窯」も加わっております。実を申しますと有田焼は、長い間実用的な食器として、旅館・ホテル等に比較的数多く商品を含めるような態勢が長く続いてきた関係で、装飾系のデザインは比較的得意なのですが、例えばグローバル化していくライフスタイルの中で、時代が求める新たなデザインは不得手としてきたのが事実です。そこで、今の有田焼に足りない「デザイン性」に着目、内外で活躍する気鋭のデザイナーがデザインする焼物を、有田の窯元が持つ高度な伝統技術を応用し、

技術をさらに高めながら商品化し、世界に向けて発信して有田焼のブランド力を高め、海外などの新市場の開拓を目指していこうというものです。

一手ごたえはいかがですか。

原田 実は、海外に出展すると感じるのは、「有田焼」というブランドは思いの外浸透していないのだな、という事です。「有田焼」よりも「オールド伊万里」、つまり古伊万里の名前の方がまだ知られているほどです。それも愛好家に限っての話で、一般消費者への知名度はほとんど無いと言ってよい感じですが、課題としてはやはり「どう付加価値を付けるか」という点ですね。日本で小売1000円で出せる商品も、船便で遙かヨーロッパまで持って行ったなら、3000円という小売価格とならざるを得ません。「メイド・イン・ジャパン」というのが一つのセールストークとなりそうですが、これも誤解してはいけないのが、世界に浸透したメイド・イン・ジャパンとは、「品質の割には相対的に値段が割安」というイメージなのです。そういうイメージからすると、業務用食器など日本で売っているような既存の食器をそのまま出すだけだと逆に有田焼は割高と感じられ、なかなかマーケットに浸透しないかもしれません。

そこで、2016/project等、今回の400周年事業なのです。有田焼が到達していなかったデザイン性を補完し、海外展示会に出展することで、マーケットの特性を学び、また海外市場でライバルとなる陶磁器メーカーと有田焼業界を比較・分析できる貴重な機会を得る事が出来ました。

そこで認識された有田焼の「強み」、それは、100単位の比較的小ロットの多様な商品対応が海外ライバルメーカーと比べて相対的に素早く出来る、という事が挙げられます。これは、完全に機械化するのではなく、手仕事も多く残る有田焼の産地としての特性が為せる業なのです。こうした、マーケットを意識した産地構造の分析と、それにより次の100年に向けての「勝機」を見出していくという点からも、今回の周年事業は有田焼業界全体に大いなる力を与えてくれるものとなっています。

一なるほど、我々部外者ではなかなか全貌の解り難い有田焼400周年事業の具体的な内容やその意義がよくわかりました。組合としては、400周年事業に関連して何かお考えでしょうか。

原田 周年事業は個別の組合員（企業）がそれぞれ行うものもあり、また、組合は基本的には組合員を支える縁の下力持的な組織ですので、組合が率先して何かを行う、という事はないのですが、一つ進行中なのが組合会館のショールームのリニューアル事業です。組合会館にある現行のショールームは、一応ショールームとしての最低限の機能は果たしているのですが、今回、組合員が有田焼400周年事業に関わり、様々な新商品を生みだしていく中で、さらに効果的な展示が出来ないかとの要望が高まっております。当組合でも組合員の企業規模組には差があり、自社ショールームを持つ組合員さんも居れば、自社では製品展示スペースをとて用意できない組合員さんもいらっしゃいます。そうした、企業規模の小さな組合員にとっては、欠かす事の出来ない展示スペースとなっております。また、有田には伝統工芸士会（※）として「伊万里・有田焼伝統工芸士会」というものがあります。現在会員数は100名弱となっており、全国の伝統工芸士会の中での大きい方の組織なのですが、この伊万里・有田焼伝統工芸士会の会員からも自らの持つ技を披露する場が欲しいとの要望も出ておりますので、彼らの力もお借りし、有田焼づくりの工程を動体展示するなど、これまでない、有田の焼物づくりの全てを見る事が出来るような「新しい展示の仕方」を意欲的に取り入れたたいと考えています。理想としては、ここに来ると有田焼の全てが解るような、有田焼関連の情報を整理したインフォメーション施設となるようなものにしていきたいです。有田に来た方が、当組合のショールームを「有

田焼の世界の入口」とし、ここから、各窯元が持つショールームや商業者店舗といったショップにお出かけいただける、情報発信の拠点とでも言いたいでしょうか。これまで有田に存在しなかった、有田焼の全てを一ヶ所で見ることが出来る施設にしていきたいと考えています。

一陶器市など特定の時期だけでなく、日頃から町外よりたくさんのお客様に訪れていただけたらいいですね。

原田 お客様も勿論そうですね。また、業界目線で言うと、中期的課題となる後継者問題等を考えた時に、有田焼という伝統産業の世界に、町外から新しい人をどんどんと受け入れていく事が肝要です。日本全国、有田焼に興味があるデザイナーやクリエイターはたくさんいらっしゃるはず。そうした人々が有田に目を向けるきっかけの一つとして、当組合の新しいショールームがお役に立てる事を願っております。また、受入れる我々有田の事業者としても、新しく有田を選んでくれる若い人々がちゃんと生活をしていける基盤をここで作り上げる事が出来るよう企業努力をし、また業界全体としてもその受入風土を作っていく事を真剣に考えていかねばなりません。今般の周年事業は、こうした「気付き」をも我々に与えてくれました。

一最後に、宝泉窯の事も含め、ご自身が普段楽しみにされている事や座右の銘、心掛けている事など、理事長自身の事を少しお教えてください。

原田 現在、私の会社である宝泉窯は、2016/projectの一翼を担い、世界の一流デザイナーのデザインを具現化出来るように技術力を高める努力をしておりますが、近い将来には「窯元としてのブランド力」をさらに高めていければと考えております。その為に、当社独自のデザイン力を高めるなどして、市場の要求に応える商品を開発していきたいと考えております。

それから、座右の銘・・・というの難しいのですが（笑）、とにかく笑顔を決やさないコミュニケーション術を心掛けています。同じ言葉で同じようにもの言っても、笑顔とともに柔らかく言うのと、しかめっ面で難しい顔をして言うのでは全然印象が違ってきます。ですから、特に理事長を任されてからはこの点に気を付けて、誰に対してでも基本は笑顔で、また多くの「引出し」をもつコミュニケーションを心掛けています。

それから趣味ですが・・・実を申しますと、割と多趣味な方でして（笑）、これ、というのが難しいのですが、中でも力が入っているなと自分でも思うのは音楽関係です。昔から洋楽が大好きでして、洋楽関係では昔のLP、EPレコード合わせて1万枚くらいは所有していると思います。またCDの所蔵数も数千枚は行っているのではないかと思います。とにかく洋楽、音楽が好きで、好きが高じて遂にはバンド活動にまで繋がってしまいました。私はドラムで、仲間と趣味程度に演奏をやっております。残念ながら皆様にお聞かせ出来るほどの腕じゃないのですが、時々気の置けない仲間と演奏することが何より楽しいですね。

一バンド活動を趣味にされているということで、いつか原田理事長の演奏を聞かせて頂く機会があるかもしれませんね。楽しみにしています。本日はありがとうございました！

（※）伝統的工芸品産業を残し、後世に伝えていくために1974年（昭和49年）に誕生した制度で、伝産法第24条第8号により行われる認定試験をクリアした者のみに与えられる資格。産地固有の伝統工芸の保存、技術・技法の研鑽に努力し、その技を後世の代に伝えるという責務を持つ。

佐賀県陶磁器工業協同組合

〒844-0026 西松浦郡有田町外尾町丙1217
TEL 0955-42-3164 / FAX 0955-43-2917

※11月には会館ショールームがリニューアル予定！お楽しみに

去る9月8日、鹿児島市において中小企業団体九州大会が盛会に開催されましたのでご報告いたします。

第58回中小企業団体九州大会

～ 38項目にわたる中小企業対策・景気対策議案を決議 ～



九州・沖縄の各県中央会で組織する九州中小企業団体中央会連合会主催で、九州・沖縄各県中小企業者が抱える課題・問題等の抜本的解決を図り、労働法制、税制、原燃料価格の不安定な推移等経営を取り巻く環境のめまぐるしい変動への対応に苦慮する中小企業の困難を克服し、九州・沖縄地域経済の再生と飛躍に向けた活力を与えることを目的に、去る9月8日(木)鹿児島県鹿児島市「鹿児島市民文化ホール」において「組合と共に明日を拓く!～九州はひとつ、復興へ共に挑戦～」をテーマに第58回中小企業団体九州大会が開催されました。大会当日には関連行事として、午前中に「九中連代表者会議」、「青年部代表者会議」が開催され、佐賀県中小企業団体中央会から内田会長、佐

賀県中小企業青年中央会から洲上会長がそれぞれ出席し中央会、青年部それぞれに今後の活動予定等の話し合いが持たれました。その後、午後1時から、鹿児島県出身の国会議員、就任されたばかりの三反園訓鹿児島県知事をはじめとした行政関係者、(株)商工組合中央金庫安達健祐代表取締役社長をはじめとした関係機関・団体の関係者等をお招きし、大会第一部として開会宣言、国歌斉唱、主催者挨拶等の後、長年に亘って九州地区の中小企業組合の発展に貢献した、「優良組合」25組合、「組合功労者」31名、「優良組合青年部」7青年部、「中央会優秀事務局専従者」6名に対する表彰が行われ、会場万雷の拍手のなかでそれぞれ表彰の栄誉に浴されました(本県関係の表彰者については記事後半をご覧ください)。

表彰式の終了の後、第二部として知事をはじめとした来賓のご挨拶の後、提出議案の審議が行われました。その経過は以下の通りです。

～議案審議経過～

1. 平成28年熊本地震からの復旧・復興の加速化
2. 成長戦略に基づく景気対策の着実な実施
3. 組合等連携組織対策の拡充と中小企業の海外展開支援強化
4. 抜本的な災害対策を図るためのインフラの強靱化と整備促進
5. 商店街に対する活性化支援とインバウンド対策の拡充
6. 中小企業に対する金融対策の継続と機能拡充
7. 中小企業の人材確保・定着を促進する雇用対策の充実
8. 中小企業の成長発展に繋がる税制への見直し

大会では、以上の8つのスローガンを掲げ、議案は「震災対策」「総合・組織」「地域振興」「商業振興」「金融」「雇用・人材育成」「税制」の各分野38項目にわたる中小企業対策・景気対策議案が提出され、会場異議なく決議・採択されました。最後に、次回第59回中小企業団体九州大会を福岡県で開催することが発表され、第58回中小企業団体九州大会は盛会裏に終了しました。

今後、九州中小企業団体中央会連合会では本大会の決議を元に、国等に対し決議内容に関して強力な働きかけを行う予定です。

また、大会第二部の終了後、第三部として、星野リゾート代表 星野佳路氏を迎え「星野リゾートの組織論～勝ち続ける組織への挑戦」をテーマに記念講演が行われ、星野氏独自の企業論、事業戦略論が語られ、参加者は興味深く聞き入っていました。

大会終了後、佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)メンバーは九州大会会場近く、「鹿児島サンロイヤルホテル」で開催の「青年部の集いin鹿児島」に参加し、九州沖縄各県中央会青年部の参加者と旧交を温め、あるいは新たな友情を結ぶことができました。

九州大会表彰 本県関係の被表彰者

被表彰者の皆様、おめでとうございます



優良組合



鳥栖市管工事協同組合
理事長 轟 覚氏

組合功労者



佐賀県美容業生活衛生同業組合
理事長 今村 芳幸氏

優良組合青年部



協同組合佐賀県鉄構工業会青年部
部会長 山下 悟氏



佐賀県生コンクリート協同組合
理事長 福岡 桂氏



佐賀県印刷工業組合
前理事長 原 健三氏

中央会優秀事務局専従者



連携企画部 山崎 祐志

@大会参加スナップ写真



▲熊本地震で片側通行止めになっている益城熊本空港IC付近



▲事故区間高速道路封鎖の為已む無く一般道へ。球磨川沿いに行く。



▲事故の遅れで、参加者の皆様も多少お疲れ気味です。



▲「源氏」での懇親会の一コマ。店長さんよりご挨拶いただきました!



▲研修①地元焼酎蔵・無双庵見学。焼酎造りの工程を学びます。



▲研修②「中村晋也美術館」見学。無数の巨大な彫像の迫りに圧倒されました。



佐賀県中央会主催の九州大会参加旅行にご参加いただき、ありがとうございました！



第68回 中小企業団体全国大会のご案内

中小企業団体 全国大会 第68回

団結は力 見せよう組合の底力！



日程 平成28年10月19日(水)
午後1時～4時
会場 いしかわ総合スポーツセンター

主催：全国中小企業団体中央会
石川県中小企業団体中央会

全国の中小企業者による決意表明と、国への中小企業対策の更なる拡充要請を全国規模で行うための「第68回中小企業団体全国大会」が来る10月19日(水)、「団結は力 見せよう組合の底力！」をテーマとして、石川県金沢市「いしかわ総合スポーツセンター」を会場として開催されます。大会には、全国から参集する約2,500人の中小企業組合の代表者とともに、関係大臣、政党代表、中央官庁の長等にもご臨席いただく予定です。

なお、今年度も中央会オリジナル・ここでしか体験できない特別コースを巡る、満足度の高い全国大会参加ツアーを企画しています。会員の皆様にはご案内をお届けしておりますが、世界遺産・菅沼合掌造り集落を始めとして、九州在住者にとって滅多に足を運ぶ機会のない石川県を中心として富山県・福井県を巡る中央会オリジナルツアーで、是非見聞をお広めください！

なお、全国大会・ツアーの詳細につきましては担当者

(電話 0952-23-4598 担当：中島) までお問い合わせください。

第68回 中小企業団体全国大会

日時：平成28年10月19日(水) 13:00～16:00

場所：石川県金沢市「いしかわ総合スポーツセンター」

主催：全国中小企業団体中央会

大会参加料：6,000円 (本会ご案内のツアーをご利用の方は別途ツアー料金が必要です)

障害者の積極的な雇用拡大について

障害者の積極的な雇用拡大について（お願い）

障害者の雇用対策につきましては、日ごろから格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「福祉から一般就労」への流れが本格化し、障害のある方々の就労意欲がさらに高まる中、県下の各企業の皆様の障害者雇用への御理解、御努力によりまして、昨年度の県内ハローワークにおける障害者の就職件数が7年連続で増加するなど、雇用障害者数は着実に増加する傾向にあり、障害者法定雇用率の達成企業割合も5年連続して全国一の水準を維持しているところであります。

しかしながら、昨年の障害者雇用状況報告によると、①28.7%の企業が法定雇用率未達成であり、その内、障害者を1人も雇用していない企業は82.3%、障害者を1人雇用すれば法定雇用率を達成する企業は73.9%となっており、②精神障害者については、平成30年4月から法定雇用率算定基礎の対象に新たに加えられることとなるなど雇用の拡大が重要な年において、雇用される者も年々増加しているものの、その割合は、雇用障害者数全体の49%にとどまっている状況にあります。

さらに、障害者雇用促進法の改正により、本年4月から雇用の分野における障害者に対する差別の禁止、合理的配慮の提供義務が施行され、障害者の雇域拡大が求められているところです。

こうした状況の下、佐賀労働局及び佐賀県では、きめ細やかな職業相談などによる障害のある求職者に対する就労支援をはじめ、関係機関とのチーム支援や各種助成金制度の活用等による企業における障害者の採用や職能定着に対する支援等を推進しているところです。

貴会におかれましても、加盟企業各社が、引き続き、障害者の積極的な雇用に努めていただき、障害者の雇用数が不足している企業に対しましては、早期に法定雇用率を達成いただくとともに、精神障害者の雇用拡大について御配慮いただきますよう、御支援・御協力を重ね、申し上げます。

平成28年9月1日

佐賀県中小企業団体中央会 会長 内田 健 毅



佐賀労働局長 杉 森 清

佐賀県健康福祉部長 藤原 俊之



このことについて、佐賀労働局・松森靖局長、佐賀県健康福祉部・藤原俊之部長の連名にて左の依頼文の通り本会宛に依頼がありました。各組合・傘下組合員企業の皆様におかれましては、是非依頼文にお目通しをいただき、本件に関しましてご高配賜りますようお願いいたします。

中央会トピックス

県、商工団体、損保会社による BCP策定支援協定が結ばれました！

佐賀県中小企業団体中央会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会の商工3団体は、佐賀県並びに損保会社とともに、佐賀県内の中小企業のBCP（事業継続計画）策定の支援に関する協定を締結しました。

2月22日に「東京海上日動火災保険株式会社」（本社：東京都千代田区丸の内一丁目2-1）と、また8月22日には「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」（本社：東京都新宿区西新宿1-26-1）とそれぞれ協定を締結。各損保会社及び県内商工団体は、県内中小企業者に対してBCP概念やBCP策定の重要性の認知・普及を担当。実際のBCP策定に関してはそれぞれの損保会社が実施し、これと併せて保険会社ではBCP策定支援の出来る人材を商工団体を中心に養成していく、という仕組みです。

今年4月に発生した「熊本地震」を受けて、九州においてもBCPの重要性が実感をもって感じられるいま、佐賀県中小企業団体中央会でも、県内中小企業・組合のBCP策定に向けて、出来る限りの支援を行ってまいりますので、BCPに関する疑問・質問がございましたら、些細な事でもまずはお気軽に本会までご相談ください。



▲8月22日「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」との締結式。本会内田会長は左端。



▲2月22日「東京海上日動火災保険株式会社」との署名入り締結文

1組合1組合士 組合の明日を拓く組合士



検定試験を受けて 組合士になろう!!

平成28年度中小企業組合検定試験 **12月4日(日)**

受験資格

特にありません(ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です)。

試験科目

組合会計 組合制度 組合運営

試験日

平成28年12月4日(日)

試験地

札幌・青森・仙台・秋田・郡山・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・大阪・松江・岡山・広島・山口・高松・福岡・長崎・大分・宮崎・那覇

願書受付期間

平成28年9月1日(木)~10月14日(金)

受験料

5,000円(一部科目免除者は3,000円)

お問い合わせ先

お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907)まで、お問い合わせください。

組合士

検索

主催 /  全国中小企業団体中央会 後援 / 中小企業庁 協力 / 佐賀県中小企業団体中央会

第58回中小企業団体九州大会 青年部の集いin鹿児島開催!

去る9月8日(木) 17:30~19:30、鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」にて、第58回中小企業団体九州大会開催に係る「青年部の集い」として「青年部の集いin鹿児島」が盛会に開催されました。

今回の青年部の集いには、佐賀県から測上会長ら役員ほか総勢16名が参加。

オープニングアトラクションとしてご当地アイドル「サザンクロス」が華麗なステージを披露し、会場の熱を上げたところで主催者挨拶として鹿児島県中小企業団体中央会青年部会の宮武秀一会長の挨拶、来賓として招かれている全国中小企業青年中央会の石川誠司会長の挨拶の後に、九州沖縄各県中央会会長による「鏡開き」のセレモニーが行われました。

なんと佐賀県の我々には嬉しいハプニング!各県青年部会長らが、私達佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)がはるばる持参した佐賀UBAオリジナルの法被を見て気に入り、急遽それを着ての敢行となったのです。

お陰で、まるで佐賀が主役!?な鏡開きとなりました(写真参照)。各県中央会会長の皆様、鹿児島県中小企業団体中央会青年部会の宮武秀一会長様、ご配慮ありがとうございました!



その後熊本県中小企業団体中央会青年部協議会 宮崎靖大会長、大分県中小企業団体中央会青年部 林 昌治会長による乾杯の後、和やかに交流会がスタート。

再び先ほどの「サザンクロス」が登場しミニライブを披露するなど会場は大いに盛り上がり、その盛り上がりも最高潮に達したところで、次期開催県の紹介が行われました。次期開催県として福岡県から福岡県中小企業団体中央会青年部連絡協議会の早水忠会長が2017年福岡での青年部の集いへの来場を呼び掛けると、会場大いに盛り上がり、一同福岡での再会を約束しました。

ここで中締め…とその前に、特別に我が佐賀UBAのPRタイムをいただきました。

既にご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、来年平成29(2017)年6月23日(金)、佐賀の地において、全国の中央会青年部関係者が一堂に集う「全国中小企業青年中央会 通常総会in佐賀」が開催される予定です!佐賀県で全国規模の催しが開催されるのは平成21年の全国講習会以来実に8年ぶりという事で、佐賀県はもとより全九州沖縄でこれを応援し、盛り上げていこうという機運が高まりつつあります。そこで、今回、九州沖縄各県の中央会青年部メンバーが一堂に会する今年最後の機会を通じてこの事をアピールし、より一層九州・佐賀の地での全国総会を盛り上げるべく、佐賀UBAのメンバー会長以下16名がお揃いのオリジナル法被を着て、ステージ上で熱い、熱いアピールを行いました。

測上会長の歌手/DJ業仕込みのプロの盛り上げにより、会場参加者一同、2017年は秋の福岡、春の佐賀をキーワードにするが如く熊本地震からの九州復興の心意気を見せようと固く決意、PRに参加した16名の肥前の志士は遥か薩摩の地で、見事、肥前の心意気を見せる事ができました。

その後、中締めとして長崎県中小企業団体中央会青年部より本多正典会長、宮崎県中小企業団体中央会青年部より長友賢二会長の両名によって中締めが行われ、熱い薩摩の夜は名残惜しくもお開きとなりました。

今回南国・鹿児島まで足を運んで下さった佐賀UBA会員の皆様、誠にありがとうございました!また、今回諸事情で気持ちはあっても残念ながら参加出来なかった会員の皆様、11月に予定されている本会創立40周年記念大会、また来春の「全国中小企業青年中央会 通常総会in佐賀」での活躍を期待しております!是非皆で盛り上げていきましょう!



「佐賀県中小企業青年中央会創立40周年記念大会」開催に向けて頑張っています!

既に会員青年部の皆様のお手元にも案内をお届けした創立40周年記念大会は、参加者の皆様の満足のため、そして参加する事によって得られるたくさんものを持って帰っていただくために役職員や委員ら一丸となって寸暇を惜しみ着々と開催準備を進めておりますのでご期待ください!

11月22日(火) 17時に、唐津・「虹の松原ホテル」でお会いしましょう!

(参加方法等詳細につきましてはお手元に届いている会員限定の案内状をご覧ください。もし詳細がおわかりにならなければ事務局・山崎 (TEL:0952-23-4598 中央会内) までお問合せください)



佐賀県中小企業青年中央会 (佐賀UBA)

会長 測上史貴 (佐賀青果食品(協) 青年部長、(有) 測上青果代表取締役)
会員数 37名

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。

お問い合わせは事務局0952-23-4598(中央会内)まで。

佐賀県で働くすべての方へ

佐賀県の最低賃金が改定されました。

平成28年10月2日から21円アップ

時間給 715円

精皆勤手当、通勤手当、家族手当及び時間外労働等割増賃金は最低賃金に算入されません。
特定（産業別）最低賃金は、別途決定されますが、陶磁器・同関連製品製造業については、
平成28年10月2日以降は、新たな陶磁器・同関連製品製造業の特定最低賃金が
発効するまで、佐賀県最低賃金715円が適用されます。

お問い合わせ先

佐賀労働局 労働基準部 賃金室
電話 (0952) 32-7179

※中小企業の皆さんご存じですか？※

最低賃金引上げ支援事業

『業務改善助成金』

●**業務改善助成金**は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。生産性向上のための設備投資（機械設備、POSシステム等の導入）などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

●業務改善助成金の拡充のご案内

平成28年度第二次補正予算等に基づく措置として、制度が拡充されました。詳細については、厚生労働省及び佐賀労働局のホームページをご覧ください。なお、お問い合わせ先は下記のとおりです。

お問い合わせ先

〒840-0801

佐賀市駅前中央3-3-20 佐賀第2合同庁舎7階

佐賀労働局 雇用環境・均等室（7F） 電話 0952-32-7218

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください

安心と信頼のネットワーク



公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

景況NEWS

平成28年7～8月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成28年7～8月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<http://www2.chuokai.or.jp/keikyoku.asp>) からご覧いただけます。

7月、8月の傾向

(調査票取りまとめ：平成28年9月13日 情報連絡員総数36名：7月回答数32名：回答率88.9%、8月回答数31名：回答率86.1%)

今期（7-8月期）の景況調査結果について<前月比>DI（全業種）をみると、主要指標である「売上高」は、7月時調査結果ではマイナス6.2、8月時調査結果ではプラス6.4となった。7月が若干の落ち込みだったが、8月で回復。「収益状況」に関してみると、7月時調査結果プラスマイナス0.0、8月時調査結果もプラスマイナス0.0となり、前期（5-6月期）調査時からほぼ横ばいの推移。「業界の景況」について見ると、7月時調査はマイナス3.1、8月時調査結果ではマイナス3.2となり、前期調査時から若干回復も、横這い傾向となっている。

一方、今期の景況調査の結果について<前年同月比>DI（全業種）でみた場合、主要指標の「売上高」については、7月時調査はプラスマイナス0.0、8月時調査結果はマイナス3.2となり、前期時調査の落ち込みから一転回復となった。「収益状況」に関してみると、7月時調査結果は6.3、8月時調査結果はマイナス3.3となり、前期時調査と比べて「売上高」項目の調査結果に連動して回復するも8月はやや落ちた形。結果として景況感を表す、「業界の景況」についてみると7月時マイナス12.5、8月時調査ではマイナス19.3となり、景況感の大きな改善は見られない状況である。（グラフ参照）

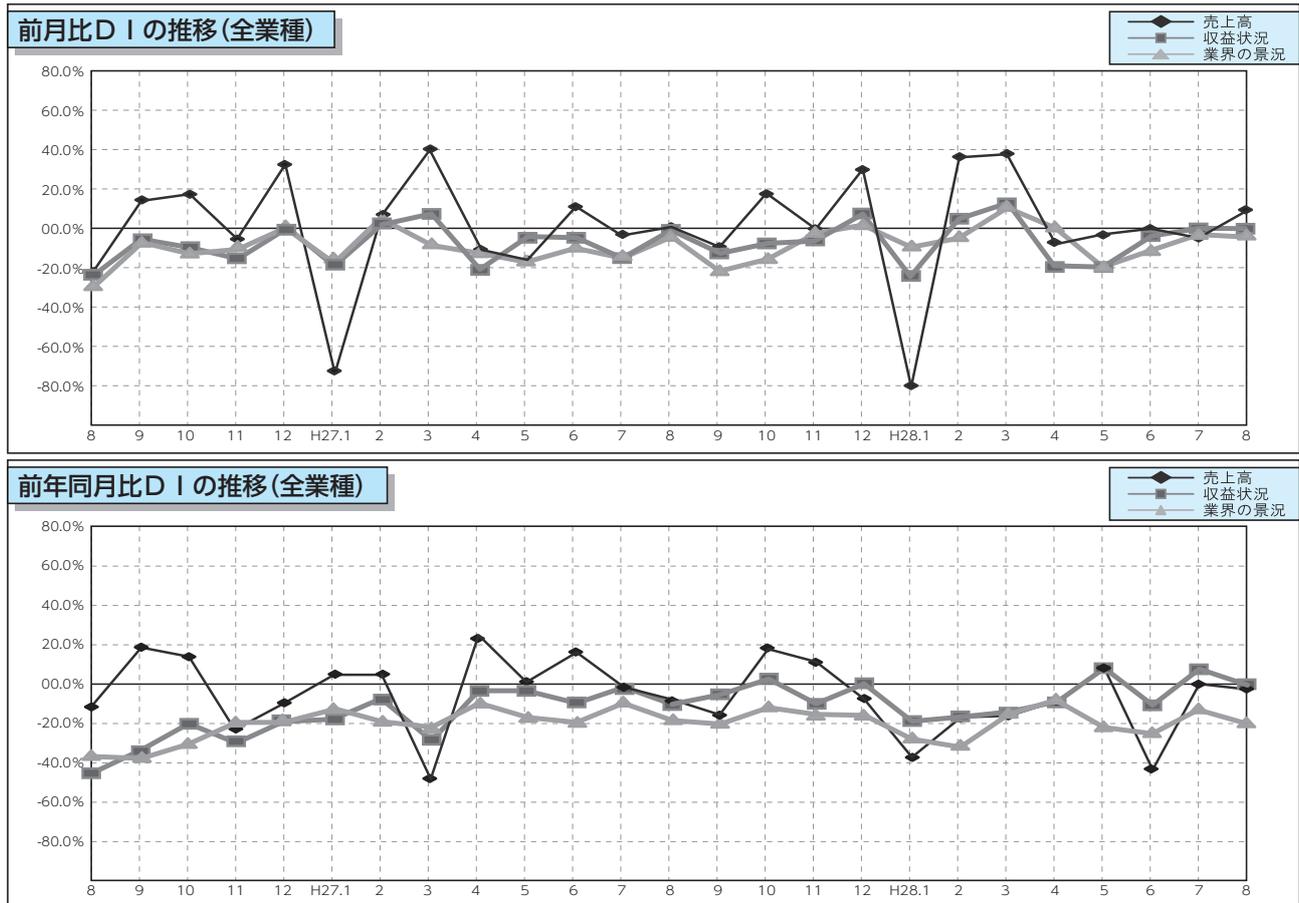
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が7月分、下段が8月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	34.4%	25.0%	40.6%	-6.2%	☹️/☹️	31.3%	37.4%	31.3%	0.0%	☹️/☹️
	38.7%	29.0%	32.3%	6.4%	☹️/☹️	32.3%	32.2%	35.5%	-3.2%	☹️/☹️
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	18.2%	59.1%	22.7%	4.5%	☹️/☹️	13.6%	59.1%	27.3%	13.7%	☹️/☹️
	9.5%	71.5%	19.0%	9.5%	☹️/☹️	9.5%	66.7%	23.8%	14.3%	☹️/☹️
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	9.4%	90.6%	0.0%	9.4%	☹️/☹️	21.9%	75.0%	3.1%	18.8%	☹️/☹️
	9.7%	87.1%	3.2%	6.5%	☹️/☹️	12.9%	74.2%	12.9%	0.0%	☹️/☹️
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	96.9%	3.1%	-3.1%	☹️/☹️	3.1%	96.9%	0.0%	3.1%	☹️/☹️
	3.2%	93.6%	3.2%	0.0%	☹️/☹️	6.5%	93.5%	0.0%	6.5%	☹️/☹️
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	15.6%	68.8%	15.6%	0.0%	☹️/☹️	18.8%	68.7%	12.5%	6.3%	☹️/☹️
	16.1%	67.8%	16.1%	0.0%	☹️/☹️	16.1%	64.5%	19.4%	-3.3%	☹️/☹️
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	3.1%	90.6%	6.3%	-3.2%	☹️/☹️	6.3%	90.6%	3.1%	3.2%	☹️/☹️
	6.5%	90.3%	3.2%	3.3%	☹️/☹️	6.5%	90.3%	3.2%	3.3%	☹️/☹️
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	0.0%	73.3%	26.7%	-26.7%	☹️/☹️	6.7%	73.3%	20.0%	-13.3%	☹️/☹️
	14.3%	85.7%	0.0%	14.3%	☹️/☹️	14.3%	57.1%	28.6%	-14.3%	☹️/☹️
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	3.1%	93.8%	3.1%	0.0%	☹️/☹️	6.3%	87.4%	6.3%	0.0%	☹️/☹️
	3.2%	93.6%	3.2%	0.0%	☹️/☹️	6.5%	87.0%	6.5%	0.0%	☹️/☹️
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	6.3%	84.3%	9.4%	-3.1%	☹️/☹️	9.4%	68.7%	21.9%	-12.5%	☹️/☹️
	9.7%	77.4%	12.9%	-3.2%	☹️/☹️	9.7%	61.3%	29.0%	-19.3%	☹️/☹️

☹️=良い (DI>30%)、☹️=やや良い (30%≥DI>10%)、☹️=変わらない (10%≥DI>-10%)
 ☹️=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹️=悪い(DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

猛暑で気温温度が高い日々が続き、全体的には菓子の需要は落ち、売り上げは苦戦した所が多い。その反面冷菓関係を製造する所は大変好調であった。

ここ2年くらい夏季時期として比較的天候気温が低かったため、菓子の需要は良かったが、今年の夏季は冷菓子以外は厳しい環境であった。盆菓子等は例年並みのところが多い。

原材料においては価格面は厳しいが、原料価格の上下の動きや供給面は安定して推移している。

■佐賀県蒲鉾協同組合 事務局 三島和則 氏

毎年6月～9月頃までは当組合取扱い製品は売れない時期ですが、今年の夏は昨年に比べて1割ほど消費量が落ちている。

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

8月は異常な暑さが続き、中元商戦も前年対比で大きく落ち込んだ。暑い日が続いたということで、ペットボトル、冷茶ティーパック、麦茶等冷やして飲む飲料に使用する茶葉の需要は前年より多くの取引があり、売上自体は増したが、前年同様進物関係に使用する茶葉の売行きが悪く全体的には売上げ減

となった。県・市・ジェットロのバックアップで緑茶の輸出を増やそうと計画は進んでいるが、国内需要の低迷が業界に大きく影響している。

■諸富家具振興協同組合 事務局長 林田 茂 氏

「前月比」の売上高の減少・不変の組合員数はほぼ変わらない。前年同月比の売上高で増加と減少の組合員に分かれた。全般的に落ち着いている。9月は諸富家具市を開催する。また、福岡、東京、シンガポール等での展示会も年度末まで目白押しで続く。

■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年比96%。本年最初の前年割れです。夏場の減速が表われた感です。秋商戦に期待致します。

■肥前陶土工業協同組合 事務局 一ノ瀬秀治 氏

8月の陶土共同販売高は、対前年同月比99.7%、対前月比100.7%で推移。昨年9月の価格改定前の駆け込み特需が約2割程度あり、価格が十数パーセント上昇した事を考慮すると、荷動きとしては横這いか若干ダウンといった所か。盆休業等で稼働日数が少ない事を考えれば、前年並みに動いた事はまずまずの動きだったのではないかと思います。9月以降動きがあがって来る事を期待している。

■佐賀工場団地協同組合 事務局長 松尾利弘 氏
操業で上昇している所もあれば若干下がった所もあった。

■協同組合鳥栖商工センター 部長 松雪大輔 氏
特に目立った動きはないように思います。

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏
前月比106.62%、前年比103.32%。
有田焼400年関連のプロジェクト商品も共販高へ反映されてくるなど各々商社によって数字の伸長率に差が出てきている。また、自主企画などの独自の取組などに於いても相乗効果が表れつつある。今後は営業力強化をいかに進めるかが大事。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏
佐賀産の玉ねぎの入荷が終わりに近付き、北海道産に切り替わってきたが、北海道は低温や日照不足で入荷量が少なく、平年より5割位高値となっている。ジャガイモも同様である。キャベツ・レタスは主産地である長野群馬産の生育が良く、入荷が増えて前年より安くなった。トマトは産地の天候不順で入荷量が少なく高値となった。

8月後半に台風が九州を避けて、次々と関東・東北・北海道に上陸し、農作物に大きな被害をもたらす輸送に乱れが発生して、商品入荷が滞っている。これらの農産物が8月末から9月にかけて更に品薄、高値となっている。また九州は連日の猛暑の影響で昼間の来店客数が減少し、また食欲減退で8月お盆の恩恵も少なく、期待する程の売上げはなかった。

■佐賀鮮魚買受人協同組合 理事 坂田重利 氏
家庭でお盆用の家庭料理を作らなくなってきている様だ。

スーパー仕出し屋等で惣菜、寿司、刺身鉢盛を注文、出来合い品を利用する消費傾向が見受けられる。惣菜、寿司、寿司鉢盛を取り扱う店舗は売上が増加。盆過ぎ時期は猛暑の影響で入荷量が減少、全般的な売り上げが減少。

9月からの本格的入荷、あじ、さば、さんまの入荷量に期待したい。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏
8月は7月同様ガソリンの割安感と猛暑続きでのカーエアコン稼働などが要因でガソリン需要が増加し、収益も好転した。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏
「H28年度 日整連・整商連合同全国専務理事研究会」が沖縄県那覇市で開催された。1日目は研究

テーマ毎に、①商工組合が行っていく販売拡大政策について ②整備振興会の求心力向上策と会員事業場への情報伝達方策について ③新技術への対応と整備士制度見直しについて ④継続検査ワンストップサービスへの対応について の四つの分科会に分かれ議論が行われ、2日目はテーマ毎に、研究結果の発表が行われた。

なお、当研究結果は、本部（日整連・整商連）の新年度における事業計画に反映することとしている。

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏
どの組合員の店でも状況は同じようで、口を開けば「暇」です。仕事欲しさに集配してもガソリン捨てのドライブという状況です。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏
・売上は、前月比、前年比とも若干増加した。要因として、天候に恵まれ、また猛暑が続いたこともありカット系の売上げが増加したことや、ボーナスが前年に比べ全体的に増加した事もあるとの声があった。
・景況感は厳しいとの声が多く、また、キャンペーン等の対策を講じていない店は客入りが減少傾向にあり、店舗間の格差が拡大している。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 川副健治 氏
平成28年8月の公共事業は、前年同月比では件数は6.9%の増、前月比で10.0%の増、請負額においては前年同月比33.0%の減、前月比5.0%の増となっている。

平成28年6月の住宅着工は、戸数では前年同月比は43.9%の増、前月比で82.2%の増、請負額では前年同月比は21.5%の増、前月比で37.7%の増となっている。

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 本田健一 氏
前月に較べると、受注額1/3に減少している。何が原因なのか分からないが、8月は入札の回数が極端に少なかった。前年も見てみると、8月は低い発注額である。9月は初旬から入札予定が入っているので、今後に期待できるだろう。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏
(1) 近距離の稼働率は例月並みにあったが。
(2) 長距離は九州からの出荷が少なく、空車でフェリーを利用して荷物を受け取りに行くなど荷動きが厳しかった。
(3) 軽油価格は、当月も大きな変動はなく推移している。

～ 佐賀県中央会 新人職員ご紹介 ～

本年8月1日付で本会事務局に新しい仲間が加わりました！2名もの期待の新人が加わった中央会事務局、先輩である職員一同も2人の若い熱意に負けないよう、さらなるパワーアップを心掛けて会員組合とその傘下組合員の皆様を筆頭とした県内中小企業の事業遂行の支援に邁進してまいります。

それでは、改めて新人2名をご紹介いたします。どうぞお見知りおきください。

総務部
主事 豆田 亜理



はじめまして。

8月1日に中央会に入職致しました豆田亜理と申します。総務部に所属しております。

私は佐賀市出身で、致遠館高校、西南学院大学法学部法律学科を卒業後、事務職と歯科医院の受付兼歯科助手を経験しました。趣味は温泉や岩盤浴でゆっくり過ごすことです。

入職して約2カ月経ちますが、緊張してガチガチだった初日に比べると、少しずつ慣れてはきたものの、毎日目の前の仕事を覚えるのに必死です。緊張しやすく、不器用な私ですが、人の役に立ちたいという気持ちは人一倍強く、佐賀の中小企業の発展を目指す中央会職員の一員となれたことを大変嬉しく思います。

周りへの感謝を忘れずに、一日でも早く仕事を覚え、皆様に信頼して頂ける職員を目指します。ご指導のほどよろしくお願い致します。



連携企画部
主事 高木 拓歩



初めまして。8月1日から連携企画部に配属になりました、小城町出身の高木拓歩と申します。

趣味はランニングと旅行で、海外ではタイ、インド、韓国、ボリビアとペルーに行ったことがあります。これからの長い人生の中で一つでも多くの世界遺産を生で見たいと思っています。

中央会に入ってから約2ヶ月が経ちますが、まだ分からないことばかりで、諸先輩方にはご迷惑をお掛けしておりますが、いつまでもこのフレッシュな気持ちを持ち続けて、1日でも早く仕事を覚え、積極的に皆様と関わらせて頂いて、お役に立ちたいと考えております。まだまだ至らない事だらけですが、まずは1人でも多くの方のお顔とお名前を覚えようと思っております。

中央会では最年少ですので、若さを存分に発揮させて、日々の仕事に取り組みます。精一杯頑張りますので、これからよろしくお願い致します！

これからの行事・イベント

組合等

◎伊万里トントン祭

日時：10月21日(金)～23日(日)
 場所：伊万里市 中心市街地
 お問い合わせ：伊万里トントン祭り実行委員会 TEL:0955-23-2093
 概要：江戸時代から続く伊万里神社のまつりで、荒神輿と団車が激しくぶつかる日本3大けんか祭りとしても有名。一年で一番伊万里が沸きあがる3日間。また、期間中10月22日、23日には伊万里市内で「伊万里秋祭り」も開催。秋の伊万里にどうぞお出かけください！

◎2016佐賀熱気球世界選手権

日時：10月28日(金)～11月6日(日)
 場所：佐賀市 嘉瀬川河川敷
 お問い合わせ：2016佐賀熱気球世界選手権実行委員会 TEL:0952-29-9000
 概要：「熱気球世界選手権」とは世界各国や諸地域を代表するトップパルーンリストが集結、世界チャンピオンを決める熱気球競技の世界最高峰の大会です。色とりどりの100を超える熱気球が、晩秋の佐賀の空で熱い競技を繰り広げます。また、毎年開催されている幻想的な「夜間係留」や、様々な形をした変わり種熱気球が集まる「パルーンファンタジア」も見のがせません。熱気球の歴史に刻まれる世界大会をお見逃しなく！28日にはオープニングイベントも兼ねた恒例の「2016サガ・ライトファンタジー」も開催されます。

◎第12回秋の有田陶磁器まつり

日時：11月19日(土)～11月27日(日)
 場所：有田町内
 お問い合わせ：有田観光協会 TEL:0955-43-2121
 概要：春の「有田陶器市」とは趣の違う、ゆっくり、のんびり、町の散策等を楽しめるお祭り。町内各商店や窯元の心温まるおもてなしを楽しみ、紅葉に彩られた秋景色豊かな有田町を満喫することが出来ます。有田を代表する6つの窯元で、新窯焚きが公開され、町内の食事処では、秋の期間限定メニューが提供されるなど、見所たくさん秋の陶磁器祭りにぜひお出でください。

◎鍋島藩窯秋まつり

日時：11月1日(火)～11月6日(日)
 場所：伊万里市 大川内山(窯元群)
 お問い合わせ：伊万里鍋島焼会館 TEL:0955-23-7293
 概要：全国に熱心なファンを持つ「秘窯の里」である大川内山の約30軒の窯元による窯元市をはじめ、筆供養やテーマ展示等、多彩なイベントを開催します。もちろん、お買い得品、掘り出し物も盛りだくさんあり！爽やかな晩秋に、伝統ある焼き物を愛でながら歴史と風情を感じさせる伝統の街並みを歩いてみてはいかがでしょうか。

◎唐津くんち

日時：11月2日(水)～11月4日(金)
 場所：唐津市 唐津市街地
 お問い合わせ：唐津観光案内所 TEL:0955-72-4963
 概要：日本の様々な歴史上の人物や文物等をモチーフにした、一番曳山「赤獅子」から十四番曳山「七宝丸」まで、美術品としての価値も高い14台の曳山が、伝統的な笛や太鼓の囃子にあわせ「エンヤ、エンヤ」「ヨイサ、ヨイサ」の掛け声とともに唐津のまちを縦横無尽に駆け回り、その迫力は圧巻。当日は、唐津市の中心商店街区を中心に江戸時代より連綿と続く唐津の文化の息吹が感じられる祭りです。

◎肥前吉田焼辰まつり

日時：11月3日(木)～6日(日)
 場所：嬉野市 堀田町 吉田皿屋・肥前吉田焼窯元会館他
 お問い合わせ：肥前吉田焼窯元協同組合 TEL:0954-43-9411
 概要：水の神様である八咫龍王さんを祀るおまつり。豊かな水に感謝を表し、嬉野市特産の陶磁器である吉田焼を中心として、お茶など「これぞ嬉野」という地元特産品の販売が行われます。

中央会

◎マイナンバー講習会「マイナンバー制度と実務への対応について」

日時：10月24日(月) 14:00～16:00
 場所：佐賀市松原2丁目「佐嘉神社記念館」
 お問い合わせ：中央会事務局(担当：総務部) TEL:0952-23-4598
 概要：今年1月から本格運用が開始されたマイナンバー制度について、実務上の具体的な対応が迫られる年末年始に向けて、その運用に関する組合員及び傘下企業の皆様の理解を深める為の講習会を開催します。講師には中小企業診断士の空直美氏をお迎えし、実務的な講習会となる予定です。是非たくさんの方の皆様の御参加をお待ちしております。

◎働きたいシニアのための合同会社説明会

日時：11月1日(火) 13:00～15:00
 場所：佐賀市天神2丁目「グランドはがくれ」
 お問い合わせ：中央会事務局(担当：労働部) TEL:0952-23-4598
 概要：企業の高齢者人材の雇用と人材確保を目的に、概ね60歳以上のシニアを対象とした企業とのマッチングを開催します。今回は第2回目の開催ですが、第3回目も開催予定ですので、人材確保に興味のある企業は中央会労働部までお問い合わせください。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会連携企画部までご一報ください!

編集雑記

いきなりちょっと臭いようなお話で恐縮ですが、最近トイレに入っていて気付いたのは、昔に比べ「落書き」が非常に少ない、もっと言うと殆ど見られないではないかという事です。どうしてなのかと考えてみると、すぐ思い当たるのがスマートフォンの普及。こうしたものが無い時代には、トイレの中のひと時は非常に退屈な時間であり、手持ちのペンなどでつい壁に「自己表現」の落書きなどを行っていたものが、最近では同じ時間に手元のスマホなどでネット上(SNS等)に自己表現できてしまう為、壁への落書きが減少したのではないのでしょうか。新たなテクノロジーの普及がこっそり社会を変革している一例ですが、こうした小さな変化も見逃さない事が何か新しいビジネスのヒントになるかもしれません。(M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.217

平成28年9月30日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
 佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

Sienta

HOW DO YOU USE TODAY

今日を、どう使う？

今日はどこ行く？なにをする？みんなに平等に与えられた今日という一日を、どれだけ自由に楽しく使えるか？それはキモ子の問題じゃなく、クルマの問題だ。どんな今日にも万端で、家族をバツとイメチェンする1台。全く新しくなったシエンタで、みんなの今日をスポーツに！

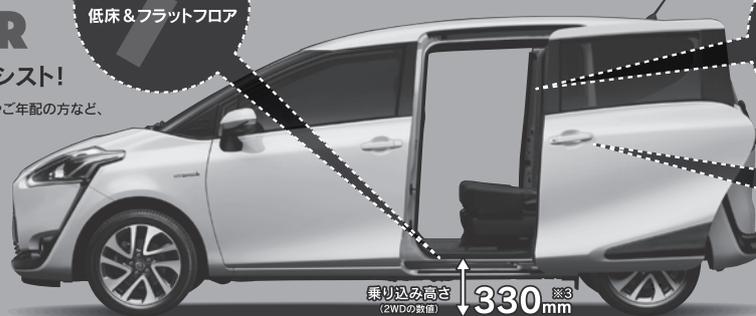


SLIDE DOOR

家族の乗り降りに、ナイスアシスト！

いつでも誰でもスムーズイン&アウト。お子様やご年配の方など、家族の乗り降りをしっかりとアシストします。

※1. 破損を防ぐためにアシストグリップに重たいものをかけたり、過度の負荷をかけないでください。
 ※2. XNIパッケージを除く全車に標準装備。HYBRID G、G、G車いす仕様車はデュアルとなり、HYBRID X、X、X車いす仕様車は助手席側となります。挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。
 ※3. 2WDの数値、4WDは350mm。数値は社内測定値。測定箇所により数値は異なります。



握りやすい！
乗降用
アシストグリップ
※1

ラクラク開閉！
ワンタッチスイッチ付
パワースライドドア
(挟み込み防止機能付) ※2

乗り込み高さ
(2WDの数値) **330mm** ※3

HYBRID & NEW ENGINE

ミニバントップレベル※4の低燃費！

ミニバントップレベル※4の低燃費を誇るハイブリッド車がついに登場！また、ガソリン車には新高効率エンジン※5を搭載！お出かけの幅がグンと広がります。

※4. 2015年7月現在、トヨタ自動車調べ。 ※5. ガソリン(2WD)車 ※6. 4WD車は15.4km/L ※7. 車いす仕様車(2WD)は19.6km/L

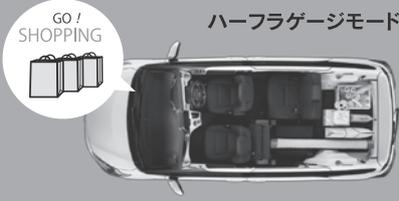
ハイブリッド車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
27.2 km/L ★1
HYBRID SYNERGY DRIVE

ガソリン車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
20.6 km/L ★1 ※6
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
20.2 km/L ★1 ※6 ※7

LUGGAGE シートを格納するとあつという間に大収納空間に！

サードシートのダイブイン格納機構と、セカンドシートのシートアレンジと合わせて、広々とした荷室スペースが完成！大きな荷物も余裕で積み込めます。

■ 自転車は大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは店頭にてスタッフにご確認ください。
 ■ 通常以外のシートアレンジをするときや走行できない場合や、ご注意ください。項目があります。必ず取扱書をご覧ください。
 ■ 走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。
 ■ 写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。
 ■ 車いす仕様車は仕様異なります。



★1. 国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111

佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>

- 佐賀店 ☎(0952)33-5811
- 鳥栖店 ☎(0942)81-5255
- 唐津店 ☎(0955)72-8128
- 伊万里店 ☎(0955)23-8406
- 武雄店 ☎(0954)23-4178
- 鹿島店 ☎(0954)63-1535
- 鍋島マイカーセンター ☎(0952)31-4561
- 武雄マイカーセンター ☎(0954)23-4661

フリーダイヤル
0120-23-5671

県共済の各種プラン

営利でなく、相互の助け合いを目的に。

自動車総合共済 MAP

シンプルで
わかり易く
納得の
共済掛金

Mutual Automobile Policy

企業の経費節減、個人の家計費の軽減にお役にたつ共済事業
今、注目されています。



企業の経営者、従業員、ご家族の皆様にお役に立ちます。

建物等の災害には
○火災共済
○休業補償共済



ケガや病気には
○生命傷害共済
○医療総合保障共済
○傷害総合保障共済
○所得補償共済
○労働災害補償共済

車の事故には
○自動車総合共済
○自動車事故費用共済



お問合せ・お申し込みは 佐賀県中小企業団体中央会

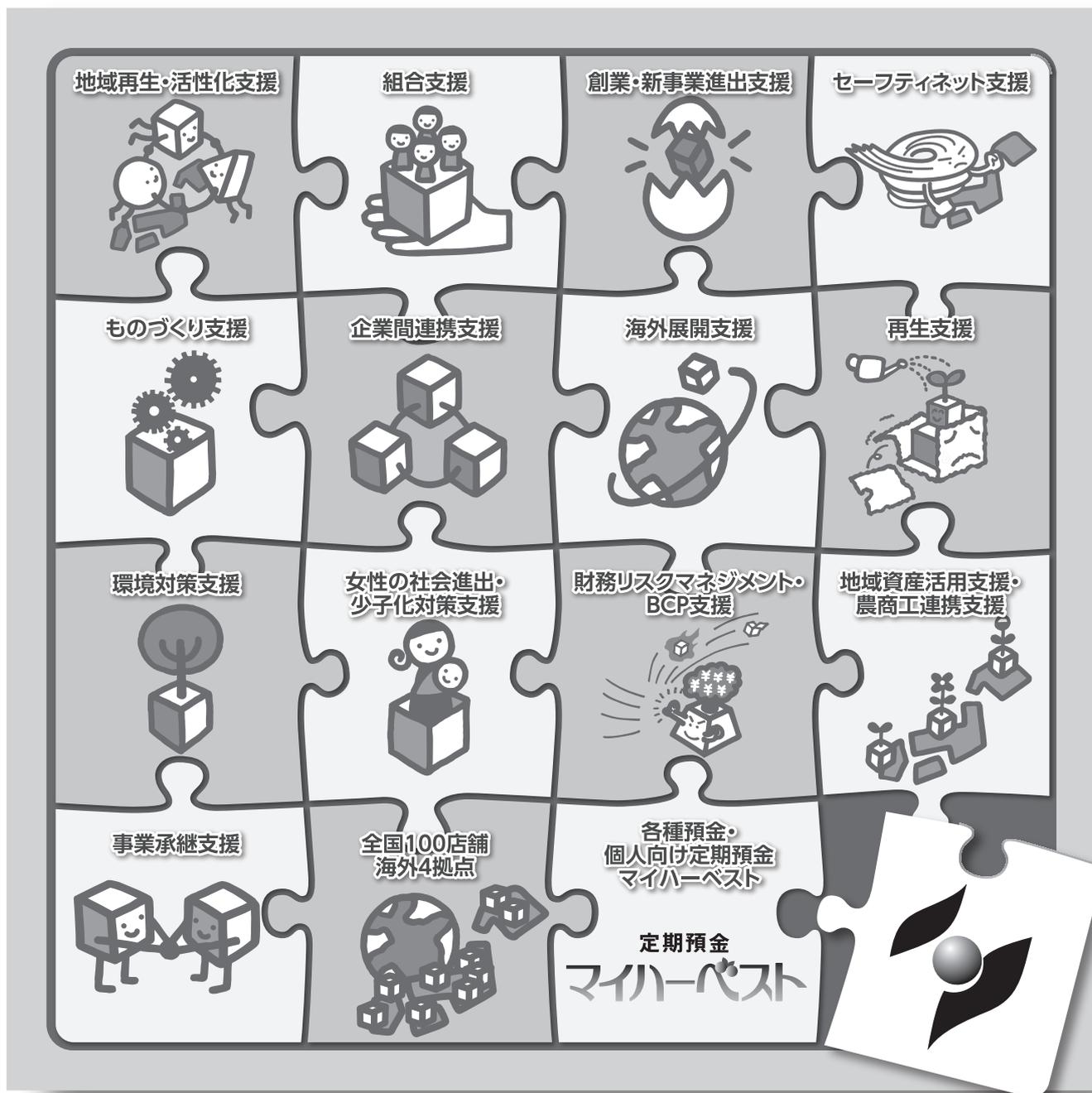


〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号

佐賀県火災共済協同組合

TEL0952-24-6984 FAX0952-24-6907

商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

佐賀支店 0952(23)8121

〒840-0801 佐賀市駅前中央1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金